

ちょ~ 生きもの 発表会

12/7 10時-16時30分 12/8 13時15分-16時30分 (ホール) 生物多様性 特別授業

生物多様性とは?

12/8 10時 - 12時 (ホール) 特別展示

体験教室・標本

12/8 10時-16時

(大研修室)

2019年12月7日 10時~16時30分

会場: 県立生涯学習推進センター ホール&大研修室

県立図書館内

- ◆お問合せ:県立鳥屋野潟公園鐘木地区インフォメーションセンター 025-284-4720
- 主催:生きもの発表会実行委員会
- ●共催:新潟県、新潟市、県立鳥屋野潟公園(女池・鐘木)、とやの話・和・輪の会、 生き物研究・広報団体Bio Connect、昆虫はかせネットワーク、日本野鳥の会新潟県、新潟県水鳥湖沼ネットワーク、 新潟県立自然科学館、新潟県立植物園、新潟市水族館マリンピア日本海、水の駅「ビュー福島潟」
- ●後援:環境省関東地方環境事務所、新潟日報社、毎日新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、 読売新聞新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、 株式会社新潟テレビ21、株式会社エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO、 鳥屋野校区コミュニティ協議会、上山校区コミュニティ協議会、女池校区コミュニティ協議会、 上所校区コミュニティ協議会、紫竹山校区コミュニティ協議会、ではで区では一大の議会、 山潟地区コミュニティ協議会、紫竹山校区コミュニティ協議会、ではで区では一大のでは、 NPO法人ねっとわーく福島潟、NPO法人新潟水辺の会、佐潟と歩む赤塚の会、にいがた市民環境会議、 新潟県野鳥愛護会、にいがた野鳥の会、越佐昆虫同好会、新潟県植物同好じねんじょ会、にいがた貝友会



ちょ~生きもの発表会

2日間で行われるイベント内容を大公開!!

ちょ~生きもの発表会

12/7 10時~16時30分 ホール 12/8 13時15分~16時30分 ホール

12月7日ちょ〜生きもの発表会(第一部)

■午前の発表(10時~12時35分)

(10:05) 私の好きな昆虫は謎だらけ?? 県立鳥屋野潟公園女池・鐘木 浅野涼太氏

(10:30) 新種発見プロジェクト!潟に新種の昆虫はいるのか? バイコネがせまる!最後に小橋がみたものとは・・・。 生き物研究・広報団体Bio Connect 小橋皐平 氏

(10:55) ハサミムシたちの母の愛、いろいろ 昆虫はかせネットワーク 鈴木誠治 氏

(11:20) 罠!ワナ!WANA!アリジゴクの不思議な生態 新潟県立自然科学館 山口勇気 氏

(11:45) 新潟市周辺チョウの話題 越佐昆虫同好会 榎並 晃 氏

(12:10) ちょ〜珍しい?水の中の昆虫たち 新潟大学いきものサークルふかみどり 大野 隼 氏

■午後の発表(13時15分~16時30分)

(13:15) マリンピア日本海のビオトープ ~7年目のにいがたフィールド~ 新潟市水族館マリンピア日本海 野村卓之 氏

(13:40) 新潟が世界に誇る穴掘り名人 〜エチゴモグラ〜 新潟大学農学部 佐藤雄大 氏

(14:05) 佐渡のカタツムリの分布

にいがた貝友会 佐藤 修 氏 ・・・・・・・・・・・休憩**(10分)**

(14:40) とっても怖い?特定外来生物

〜オオキンケイギクの調査結果について〜 公益財団法人新潟県都市緑花センター 久原泰雅 氏

(15:05) 外来カメ対策とニホンイシガメの保護策生物多様性保全ネットワーク新潟 井上信夫氏

(15:30) トキを守る。調べる。 (40分間の特別発表) 佐渡自然保護官事務所 希少種保護増殖等専門員 岡久雄二氏

12月8日ちょ~生きもの発表会(第二部)

(13:15) 新潟のアサザのクローン識別と人工繁殖 新潟明訓高等学校2年 岡村里穂氏・増田日向子氏

(13:40) 幻の「サドサンショウウオ」の正体 新潟明訓高等学校2年 髙橋七海氏

(14:05) 私、有毒?おキノ毒!

生き物研究・広報団体Bio Connect 渡辺 博氏

(14:30) 外来生物ってどんな生き物? 新潟市環境政策課 小林博隆 氏

・・・・・・・・・休憩(10分)・・・・・

(15:05) プランクトンじゃないミジンコって? 日本自然環境専門学校 佐久間昌孝氏

(15:30) エナガが降る日

日本野鳥の会新潟県 岡本美香 氏

(15:55) 大型昆虫を狩るフクロウ〜アオバズクの繁殖生態〜 日本野鳥の会新潟県 岡田成弘 氏

生物多様性特別授業

12/8 10時~12時 ホール (先着186)



「生物多様性」を知っていますか?難しい言葉ですが、実は私たちの暮らしにも関係があります。 自然や生きものの関わり合いを知って、生物多様性を守るために私たちができることを考えてみよう◎





話し手 <mark>小野正人先生</mark>

玉川大学農学部 生産農学科教授

昆虫機能利用学、ミツバチ類の生態様式や 生物資源としての機能利用を図る研究を展 開。NHK Eテレ「又吉直樹のヘウレーカ! 『スズメバチの巣はなぜ巨大なのか?』」 など多数に出演。"熱殺蜂球"の発見者。



話し手 **倉重祐二先生**

新潟県立植物園 園長

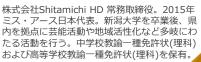
千葉大学大学院園芸学研究科修了。専門は ツツシ属の栽培保全や系統進化、花卉園芸 文化史。15年以上、全国の植物園での絶滅 危惧植物の生息域外保全に尽力。NHK趣味 の園芸講師。



^{司会進行} 山田彩乃さん

地域活性化モデル

明訓高校の 生徒さんも 出演します!





特別展示コーナー

12/8 10時~16時 大研修室

12月8日 体験教室、標本展示等

- ①新潟市の鳥「ハクチョウ」、②NPO法人お山の森の木の学校の木工体験コーナー、③越佐昆虫同好会の昆虫標本展示コーナー、
- ④昆虫はかせネットワークの標本づくり体験コーナー、⑤生き物研究・広報団体Bio Connectの標本展示・質問コーナー、
- ⑥水の駅「ビュー福島潟」の展示コーナー、⑦新潟県立植物園の展示コーナー、⑧新潟県植物同好じねんじょ会の展示コーナー